

つばめ通信

『山中湖中学校だより』 平成27年度
平成27年12月1日発行 第15号

12月 いよいよ師走。寒さも一段と厳しさを増し、空気が乾燥する時期になりました。空気の乾燥と言えば…、冬はあの静電気におびえるシーズン。車に乗り込む時、パチッ！ドアノブに触ると、パチッ！家内の手に触れると、パチッ！（これは滅多にありませんが^^;)…。空気の乾燥が原因だと分かっている、なぜか人一倍パチパチと電気を走らす自分の体が恨めしくなってしまう。

静電気の解消法についていろいろ調べてみると、肌をみずみずしい状態に保っておくことが一番のようです。確かに…指を舐めなくても紙がめくれた潤いある子どもの頃は、静電気などとは縁がなかったような…。

何にしても、この年齢になると自然な肌の潤いは望めません。ならば、この冬は心の潤いで静電気と戦ってみようかと、100%文系の私の頭は、浅はかな企みをしているところです。

受賞おめでとう！～税の作文コンクール～

去る11月13日、山中湖村村長室において、全国納税貯蓄組合連合会並びに国税庁主催による「中学生の税についての作文コンクール」で優秀な賞に輝いた2名に対し、大月税務署管内納税貯蓄組合連合会：戸川会長さんなどの立ち会いのもと表彰式が行われました。



栄えある受賞…おめでとうございます！

- ★ 連合会長賞 3年：柴田 尚弥 「税金のおかげ」
- ★ 山中湖村長賞 3年：高村 侑依 「税ってなに。」

※ なお、2名の作品については、今月号の「広報やまなかこ」に掲載されていますのでご覧ください。

新・生徒会役員決定!

『勇往邁進』⇒『一路順風』

来年度の舵取り役となる新しい生徒会役員が、全校生徒の投票により決定しました。新しい役員には、リーダーシップを発揮し、日々の学校生活の充実や改善、そして新しい校風を作り出せるよう、全校の先頭に立って力を発揮してほしいと願っています。

役	役員氏名		
会長	佐藤 聡太		
副会長	天野 史温	坂本 柚月	石橋 未希
書記	羽田 玲也	金谷 瑠奈	天野さくら



全校生徒一人一人が心から「楽しい」と思える学校にしたいと思います。そのために、これまでの伝統も大切にしながら、新しい考え方をどんどん取り入れ、生徒も先生も一緒に取り組める行事をつくり出していきたいと思っています。みんなで力を合わせて頑張っていきましょう!

新人戦県大会…結果報告



11月中の週末毎に実施された新人戦県大会。本校からは、支部予選を勝ち抜いた女子バスケット部と女子ソフトテニス部が出場し、来春に夢をつなげる大健闘を示しました。

【バスケットボール部】…県第5位

- ・1試合目 対白根巨摩中64-29
- ・2試合目 対明見中65-49
- ・3試合目 対猿橋中31-51
- ・4試合目 対下吉田中53-38
- ・5試合目(5・6位決定戦) 対双葉中78-36

【ソフトテニス部】

個人戦：杉浦優香・天野瑠莉ペア…県ベスト16

- ・2回戦 対鵜沢中4-1
- ・3回戦 対西桂中4-3
- ・4回戦 対東桂中1-4

高村滯・東海美柚ペア…県ベスト32

- ・2回戦 対山梨南中4-3
- ・3回戦 対敷島中3-4

女子団体戦：県ベスト16

- ・1回戦 対甲府東中2-1
- ・2回戦 対竜王中1-2

くどいようですが…

家庭学習が明暗を分ける!



昨日、2学期の期末テストが終了しました。10月1日発行の「つばめ通信」でも問題提起させていただいた通り、本校の家庭学習の実態は、真剣に見直さなければならない状況にあることは間違いありません。おそらく、今回の期末テストの結果についても、家庭学習の状況が、得点そして成績の明暗を分けることになるのではないのでしょうか。

来週7日には、到達度検査も実施されます。再々度、現状の家庭学習について振り返った上で、以下の資料なども参考にさせていただきながら改善策を探してほしいと思います。

『これが一番のポイント!～授業の補完と備え～』

学校の授業を受けただけで学習内容が完璧になることはありません。家庭でも勉強し、「わかった」を「できる」にしていかなければ定着は望めません。これが復習です。



また、授業というのは基本的に一定のペースで進められるものです。授業の中で多少個別に理解の差があっても先に進んでいきます。ですから、次の授業の大体の内容くらいは予め把握しておく必要があります。これが予習です。

『毎日続けることで大きな成果が!』

「気が向いたとき勉強」は絶対に長続きしません。たとえ少しの時間でも、毎日続けることで、やがて「当たり前」の習慣になり、大きな力につながります。1日わずか100円の貯金でも10年間毎日続けられれば365,000円になります。いっぺんには、そんな金額は貯金できません。



『集中力は社会に出ても求められる!』

家庭学習の最大の敵はテレビやゲームなどの誘惑です。この誘惑に打ち勝って「がまん強さ」や「根気」を身につけることは、勉強で得る知識以上に社会に出たときの「人間力」につながるはずです。時間の長短にかかわらず、集中して勉強する環境を整えたいものです。

